

丸協にゆ一す

- 令和5年 年頭の挨拶 渡部 智社長
- 令和5年 会社方針／ 今年の一文字



令和5年 年頭の挨拶 渡部 智社長



2023.1 丸協にゆ一す 年始号



(写真撮影時のみマスクを外しております。)

新年あけましておめでとうございます。
また皆さんとお会いできることがありがたい。
年末年始も出勤して頂いた方、ありがとうございます。
そういう方がいるおかげで会社が成り立っているということを頭においてください。
また管理部門においても365日、コロナ対策で対応して頂いている。

2023年どんなことが起こってくるのか、
海外に関しては、・コロナウィルスの蔓延(特に中国) ・ウクライナ情勢
国内を見てみると、・物価高(燃料高騰) ・円高の影響 ・2024年問題

今年は卯年

まずは地固めをする。→人財力を鍛える。やるべき事が何なのかを意識して、一年後跳躍できれば良い。

二流と一流の違い

二流:やりたい事を決めている。 一流:やるべき事を決めている。

一人一人が一流の仕事ができるように頑張ってもらいたい。

ベクトルを合わす

会社方針に沿って同じ方向性を持って進む。

2023年数か月先は、中国からの観光客の受け入れ、コロナ再拡大の懸念が考えられる。

自分たちの職場環境にどう関与してくるか少し先を見る。皆さん一人ひとりの幸せを考えている。大変だとは思いますが、できる限りの努力をして頑張ってもらいたい。

令和5年会社方針

現場力・総合力で、物流サービスを継続する

何としても物流サービスを継続する気持ち。

総合力

協力することを指す。丸協内だけではなく、三井倉庫グループの組織と連携し、助け・助けられる関係になる。

現場力

各個人のスキルアップを指す。



令和5年 今年の一文字

『継』

(会社方針の)「物流サービスを継続する」の通り、物流を止めない、継続していく。

伝統を維持、継承していく。

いかに部下を育てていくか、継承していくかが重要。コミュニケーションをとる。取引先様から次の取引先様までのタスキをベストな状態で繋いでいく。それぞれが区間賞を取っていく気持ちで。

～渡部智社長が社長就任以来、毎年年頭に発表される「今年の一文字」～

今までの一文字

2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
挑	進	高	熱	活	実	笑	感	気	正	成	心	幸	想	明	化	伝